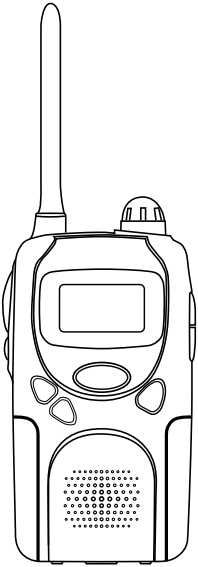
NEXTEC

NX-V20

取扱説明書



このたびは弊社 NX-V20 をお買い上げいただきましてありがとうございます。

ご使用の前にこの説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。お読みになったあとは、大切に保存してください。

故障かなっと思ったら、まずリセットを行ってください（21 ページ参照）。また、ハンズフリー機能（VOX 機能）がオフになっていることをご確認ください。

このトランシーバーは、国内専用となっております。
海外で使用することはできません。

株式会社　エフ・アール・シー

目次

注意

ご注意.....4
電波法に関する注意.....6
ご使用上の注意.....6
通話チャンネルについて.....7
ご使用の前に.....8

準備

電池の入れ方.....9
各部の名称.....11
本体.....11
液晶ディスプレー表示.....12

基本操作

通話をする.....13
電源の入れ方.....13
ボリューム調整.....13
送信のしかた.....14
チャンネルを選択する.....15
チャンネルを選ぶ.....15
チャンネルスキャン機能.....15
グループモードで通話する.....16
グループモード機能.....16

応用操作

送信終了をベルで知らせる.....17
ベル機能.....17
ハンズフリーで通話する.....18
ハンズフリー（VOX）機能.....18
自動的に電源を切る.....19
オートパワーオフ（APO）.....19
誤った操作を防止する.....20
キーロック.....20
確認音（キートーン）の設定.....20
初期設定に戻す（オールリセット）.....21
バッテリーの残量を見る.....21

その他

故障かな？と思ったら.....22
仕様.....22
保証規定（本体のみ、付属イヤホンマイクは除く）.....23

ご注意

表示マークについて

本機を使用する際に、人体や財産に危害や損害を及ぼすことを未然に防ぎ安全に使用していただくため、重要な内容を記載しています。

ご使用にあたり、次の内容をよく理解していただくために表示マークと本文をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。

⚠ 危険	人体が死亡もしくは重傷を負いかねない危険が明らかに生じることを想定される内容。
⚠ 警告	人体が死亡もしくは重傷を負いかねないことが生じることを想定される内容。
⚠ 注意	人体が傷害を負いかねなく、物的障害の発生を想定される内容。

⚠ 危険

- 本機の使用にあたり、単３型アルカリ電池もしくは、８ページに記載された指定充電池以外使用しないでください。発火・発熱・破損の原因となります。
- 当社オプションの充電器以外での充電は行わないでください。発火・発熱・破損の原因となります。
- 充電は５℃～３５℃の範囲で行ってください。
- 火中に投入、分解、改造は行わないでください。
- 電池が液漏れを起こしたときは、使用をやめて下さい。
- 液が目に入った時は、失明の恐れがありますので、すぐにきれいな水で洗い、医師の治療を受けてください。また、皮膚に付着した時は、きれいな水で洗い流してください。

⚠ 警告

- 運転中の使用は、絶対に行わないでください。
- 医療機器や電子機器の近くでは使用しないでください。
- 航空機、空港内、電車の中では使用しないでください。
- 本機は直射日光を避けて風通しのよい状態でご使用ください。
- ごく近くに人がいる場合、送信しないでください、
- 湿度の高い場所での使用はお止めください。また、雨水などにさらされないように注意してください。
- 落下などにより、破損したり正しく動作していない時は、使用しないでください。
- 使用中に煙が出た場合、すぐに使用をやめて電池を外し、お買い求めいただきました販売店または弊社までご連絡ください。

⚠ 注意

- テレビ、ラジオ、ストーブ、電子レンジなどのそばで送信しないでください。
- 車内のダッシュボードの上など、高温になるところに置かないでください。
- アンテナは先端が細くなっています。誤って、目に差したりしないように注意して使用してください。
- 長期間使用しない時は、電池を外して保管してください。
- 本機の汚れがひどい時は、水で薄めた中性洗剤を使用し柔らかい布で軽く拭き取ってください。シンナーやベンジンなどは使用しないでください。
- 本機裏に貼ってある技術基準適合ラベルをはがさないでください。はがした状態では、電波を出すことが出来ません。

ご注意

電波法に関する注意

＊下記の内容は電波法により禁止されています。

- 本機背面の技術適合証明ラベルをはがしての使用。
- 本機を分解、改造しての不正使用。
- 他人の通話を聞いてこれを人に漏らす行為、または窃用する行為。
- 航空機など使用を認められていないところでの使用。

上記の内容をよく理解して、正しくご使用ください。

ご使用上の注意

- 本機は特定小電力トランシーバー、9ch 機、11ch 機、20ch 機のトランシーバーと通話することが可能です。現在お持ちのトランシーバーがグループモードが無いトランシーバーにおいては、本機のグループモードは OF で使用してください。
- 通話のできる距離は、環境により大きく変わります。目安としまして、見晴らしの良い郊外で 1 ～ 2km、市街地で 100 ～ 200m です。建物などの障害物により通話距離が大きく変化します。
- 本機は防水構造になっておりません。雨の日や、水がかかるようなところでの使用は、本体が濡れないように注意して使用してください。

  テレビ、ラジオ、パソコン、蛍光灯／ LED 照明灯のすぐそばでは、電波障害を与えたり、受けたりすることがありますので、これらのものから離れて使用してください。

通話チャンネルについて

既に本機以外のトランシーバーをお持ちの場合、通信チャンネルを合わせることで本機と交信することが可能です。(チャンネル表記はメーカーにより異なります。)

通話チャンネル適合表

本機	11ch. 機	9ch. 機	他表示タイプ 20ch. 機
ch.1	ch.1		ch.1
ch.2	ch.2		ch.2
ch.3	ch.3		ch.3
ch.4	ch.4		ch.4
ch.5	ch.5		ch.5
ch.6	ch.6		ch.6
ch.7	ch.7		ch.7
ch.8	ch.8		ch.8
ch.9	ch.9		ch.9
ch.10	ch.10		ch.10
ch.11	ch.11		ch.11
ch.12		ch.1	ch.h1
ch.13		ch.2	ch.h2
ch.14		ch.3	ch.h3
ch.15		ch.4	ch.h4
ch.16		ch.5	ch.h5
ch.17		ch.6	ch.h6
ch.18		ch.7	ch.h7
ch.19		ch.8	ch.h8
ch.20		ch.9	ch.h9

ご使用の前に

同梱品を確認する

本体（２台）

ベルトクリップ
（２個）

イヤホンマイク
（２本）

取扱説明書
（保証書付、
１冊）

使用する電池……アルカリ乾電池（単３型　３本）

FBP-1/FBP-2（オプション充電池パック）

＊急な発熱の恐れがありますので、他社製の充電池は使用できません。

使用時間の目安

種類	使用時間
アルカリ電池	約６０時間
FBP-2（別売り）	約４２時間

時間の目安は、アルカリ電池の製造メーカーにより、異なります。測定条件は、新品（FBP-2 は満充電）電池で、低周波出力 200mW 時に送信 10 秒、受信 10 秒、待ち受け 80 秒の繰り返し動作

充電式電池 FBP-1, FBP-2 を使用する場合は、専用充電器が必要です。

充電器　FBC-5RS	本体に装着したまま充電が出来ます。	
充電式電池パック FBP-1, FBP-2	FBP-1: 700mA/h FBP-2: 1200mA/h	

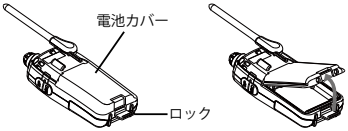
電池の入れ方

アルカリ電池を３本入れます。

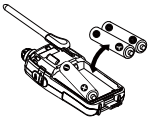
電池の挿入、交換はベルトクリップを外し、アンテナを立てた状態で行ってください。

＊他社製の充電式単三電池は急な発熱の恐れがありますので、使用しないでください。

1. ロックを外し、電池カバーを外します。



2. 電池ケースの＋・—のマークに従って間違いのないようにアルカリ電池を入れます。



＊ 初回、本体へ電池を装着するときに初期設定モードが働き、本体の電源が自動的に ON となります。

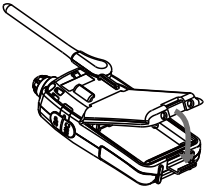
引き続きご使用にならない場合は、POWER ボタンを押して電源をお切りください。

電池を交換する際も初期設定モードが働きますので、同様に操作をしてください。

＊ FBP-1, FBP-2 を使用するときも＋・－を間違えないように注意してください。

＊ FBP-1, FBP-2 の装着するときは、下側（本体の底の部分）から入れてください

3. 電池カバーを閉めてロックします。

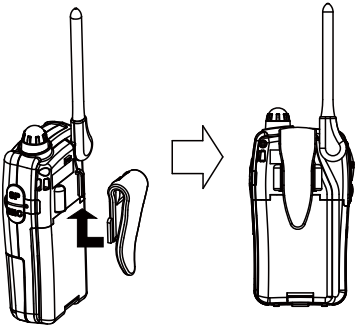


＊ 電池がしっかり入っていないとロックできません。

ロックが出来ない時は、電池がしっかり入っているか、＋・—は間違えていないかを確認してください。

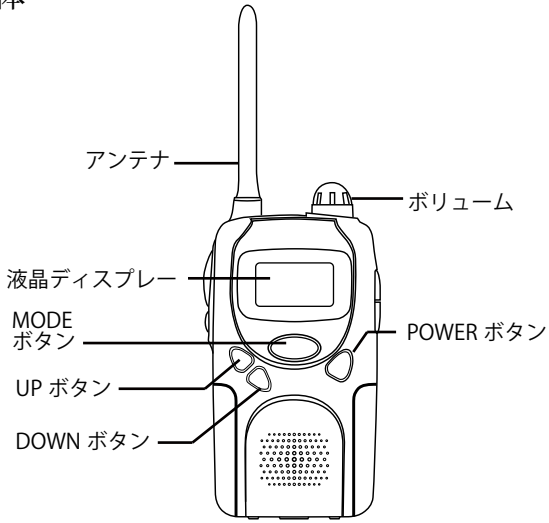
4. ベルトクリップを取り付けます

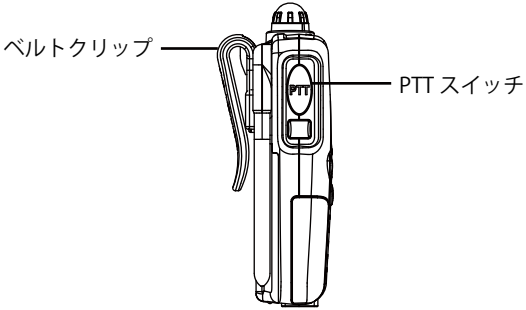
● 本体のガイドに合わせてベルトクリップを取り付けます。上部にスライドさせ、「カチッ」と音がしたらロックされています。



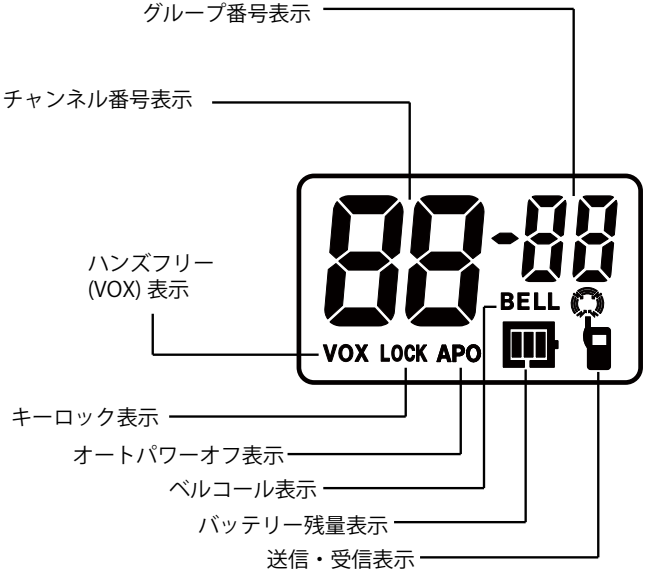
各部の名称

本体


アンテナ
ボリューム
液晶ディスプレー
MODE
ボタン
POWER ボタン
UP ボタン
DOWN ボタン


ベルトクリップ
PTT
PTT スイッチ

液晶ディスプレー表示


グループ番号表示
チャンネル番号表示
ハンズフリー
(VOX) 表示
BELL
VOX LOCK APO
キーロック表示
オートパワーオフ表示
ベルコール表示
バッテリー残量表示
送信・受信表示

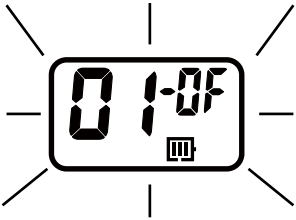
通話をする

電源の入れ方

1. POWER ボタンを 1 秒以上押します。

   電源が入り、液晶ディスプレーに表示が出ます。

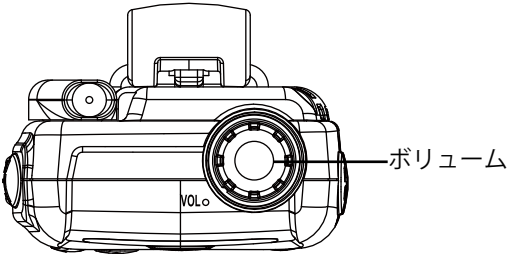
   ランプは約 5 秒で消えます。



2. 電源を切るときは、POWER ボタンを 1 秒以上長押しします。

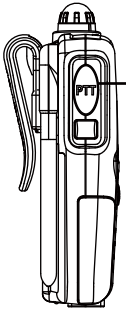
ボリューム調整

ボリュームを右に回すと音が大きくなり、左に回すと音が小さくなります。



送信のしかた

1. PTT スイッチを押すと、送信状態になります。
   マイクスピーカー部分から 5cm くらい離して通話してください



送信中の液晶ディスプレー表示

2．PTT スイッチから手を離すと受信待受状態になります。
   受信待ち受け状態で信号を受信すると
   受信状態（信号受信中）になります。

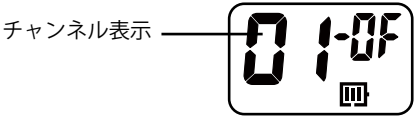
信号受信中の液晶ディスプレー表示

3. 信号受信中の液晶ディスプレー表示が出ている時は、PTT スイッチを押しても「送信禁止音」が鳴り、送信できません。

チャンネルを選択する

チャンネルを選ぶ

UP（アップ）／DOWN（ダウン）ボタンを短時間押してチャンネル番号を点滅させてからUP／DOWNボタンで1～20chの希望のチャンネルを選択してください。選択後はＰＴＴスイッチを押して決定してください。

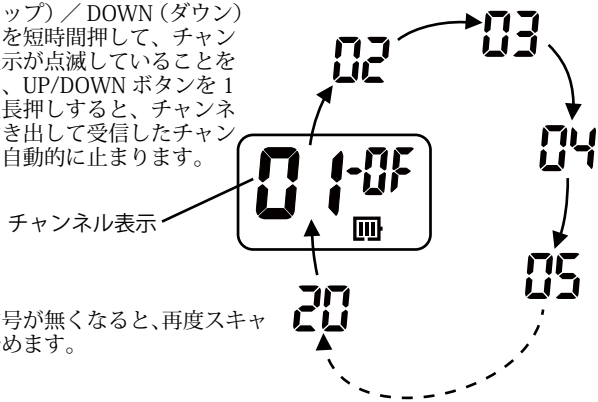


● 通話したい相手と同じチャンネルに合わせて下さい。

チャンネルスキャン機能

本機は通話をしているチャンネルを自動的に探すことが出来ます。

1. UP（アップ）／DOWN（ダウン）ボタンを短時間押して、チャンネル表示が点滅していることを確認し、UP/DOWNボタンを1秒以上長押しすると、チャンネルが動き出して受信したチャンネルで自動的に止まります。



2. 受信信号が無くなると、再度スキャンを始めます。

3. PTTスイッチを一回押すと、表示しているチャンネルが決定されます。

グループモードで通話する

グループモード機能

同じチャンネルを他のグループと同時に使用する場合、他のグループの通話が聞こえてしまいますが、グループモードを使用することにより、同じグループのみと通話をすることが出来ます。

1. MODE（モード）ボタンを 1 回押し、グループ番号表示を点滅させます。
2. UP（アップ）／ DOWN（ダウン）ボタンで 1 ～ 38 の希望のグループを選択してください。OF は、グループモードを使用しない状態です。

グループ番号表示

3．PTT スイッチを 1 回押すと、表示しているグループ番号が決定されます。

● グループ番号が違っても、音声は聞こえませんが受信状態になります。その時に PTT を押しても「送信禁止音」が鳴り送信できません。受信状態の液晶サインが出ていない時に送信してください。

受信状態

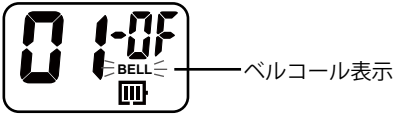
送信終了をベルで知らせる

ベル機能

通話の後に呼び出し音で相手に知らせます。

送信が終了したことをベルで相手に知らせることが出来ます。

1. MODE（モード）ボタンを 2 回押し、ベルコール表示を点滅させます。



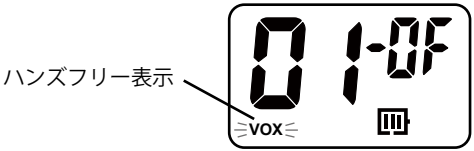
2. UP（アップ）／ DOWN（ダウン）ボタンで ON、OFF を選択してください。
3. PTT ボタンを押して決定します。

ハンズフリーで通話する

ハンズフリー（VOX）機能

PTT スイッチを押さずにマイクに話すだけで、自動的に送信することが出来ます。話が終わると待受け状態に戻ります。

1. MODE（モード）ボタンを 3 回押して VOX（ハンズフリー）表示を点滅させます。



2. UP（アップ）／ DOWN（ダウン）ボタンを押して OF(OFF)、1 ～ 3 を選択し音の感度を調整します。1 でより小さな音に反応します。ハンズフリー機能を使用しない時は OF を選択してください。
3. PTT ボタンを押して決定します。

- 付属のイヤホンマイクなどを使用すると、両手を離しての通話が可能です。オプションにて別途販売もしております。
- 連続して通話できる時間は 3 分間です。

自動的に電源を切る

オートパワーオフ（APO）

設定した時間になると自動的に電源が切れます。電源の切り忘れを防止する機能です。

1. MODE（モード）ボタンを 4 回押して、APO（オートパワーオフ）表示を点滅させます。

2. UP（アップ）／ DOWN（ダウン）ボタンで OF(OFF)、1 ～ 6（時間）の設定をします。
3. PTT ボタンを押して決定します。

誤った操作を防止する

キーロック

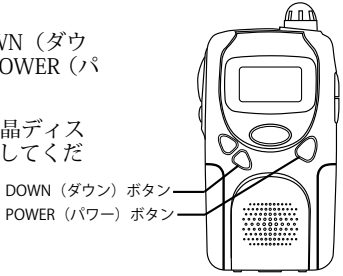
使用中に誤った操作をしても動作しないように設定します。

1. MODE（モード）ボタンを 3 秒以上長押しすると、キーロック表示が出て、PTT スイッチ、MODE（長押し）、POWER（長押し）ボタン以外の操作は無効になります。

2. キーロックを解除するときは、再度 MODE（モード）ボタンを 3 秒以上長押ししてください。

確認音（キートーン）の設定

1. 電源が切れた状態で、DOWN（ダウン）ボタンを押したまま､POWER（パワー）ボタンを押します。
2. 確認音を鳴らす場合は、液晶ディスプレーが ON の状態を確認してください。



3. 確認音を鳴らさないようにするには､再度電源を切り､DOWN（ダウン）ボタンを押したまま､POWER（パワー）ボタンを押します。

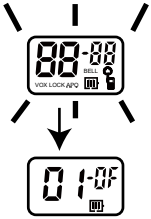
初期設定に戻す（オールリセット）

動作が不安定な状態や誤動作を起こした時や、ディスプレーの表示に異常を生じたときにお買い上げ時の状態に設定を戻します。

＊ この時、お客様が設定した全ては消去されますので、ご注意ください。

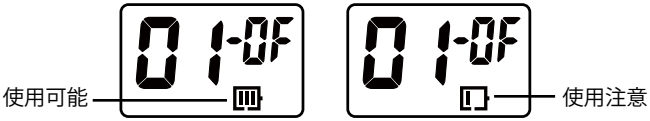
1. 電源を切ります。
2. MODE（モード）ボタンを押しながら、POWER（パワー）ボタンを押します。

   一瞬液晶ディスプレーに全ての表示が出てすぐに通常画面に戻ります。
3. 初期設定に戻りました。



バッテリーの残量を見る

バッテリー表示の３本のバーが、全てついている状態であれば、問題なく使用することが出来ます。残量が少なくなると、バーの数が少なくなります。その際は、注意して使用していただき、新しいバッテリーに交換して使用してください。バーは目安にしてください。



故障かな？と思ったら

もしも不具合が生じた場合、修理を依頼される前に下記の表により確認してください。該当する症状がない場合は、オールリセットをしてください。オールリセット→ 21 ページ（初期設定に戻ります。）

症状	原因	処理	ページ
電源が入らない	●電池が入っていない ●電池が消耗している ●電池の入れ方が違う	●電池を入れる ●電池を交換する ●＋・－を確認し入れる	9
通信できない	●チャンネル、またはグループ番号が違う ●距離が遠すぎる	●チャンネル、またはグループ番号を合わせる ●通話可能な距離で使用する	１５ １６ 6
送信できない	● が点灯している	● が消えるのを待つ、又は、他のチャンネルを選ぶ	１５ １４
キーを押しても動作しない	●キーロックがかかっている	●キーロックを解除する	２０
受信できない	●ＰＴＴが押された状態である	●ＰＴＴを離す	１４
聞き取れない音が入る	●同じチャンネルで違うグループ番号で使用している	●チャンネルを変える	１５
PTT を押していないのに送信される	● VOX がオンになっている	● VOX をオフにする ●リセットする	18 21

仕様

送・受信周波数 ..... 422.050 ～ 422.300 MHz (12.5 kHz ステップ)
電波形式 F3E
送信出力 10mW
受信感度 ..... -14dB μ以下（12dB SINAD）
受信方式 ..... ダブルスーパーヘテロダイン
電源電圧 ..... DC3.6 ～ 4.5V（単３アルカリ電池 x ３本
または、充電池パック　FBP-1, FBP-2）
消費電流 ..... 受信待受け時：約 17mA、受信最大時：約 400mA、送信時：約 75mA
使用温度範囲 ..... －１０～＋５０℃
寸法 ..... 幅 58x 高さ 103x 奥行き 28mm（突起物を含まず）
重量 ..... 約 180g（単３形アルカリ電池３本を含む）

＊仕様は機能改善のため予告なしに変更する場合があります。

保証規定（本体のみ、付属イヤホンマイクは除く）

保証書

- 内容をよくお読みのうえ、大切に保管してください。
- 保証期間は、商品お買い上げ日より１年間です。（イヤホンマイクに関しては初期不良のみ交換対応）
- 修理を依頼される前に、「故障かな？と思ったら」（P22）を参照していただき、解決されないようでしたら、本機の電源を切り、下記販売元にご連絡ください。
- 修理に出す前に、お客様が設定したデータをお控えください。修理内容によっては、全てのデータが消去される場合があります。
- 本機の不具合により通話不能などにより発生した損害、被害につきましては、弊社は一切の責任を負いませんので、ご了承ください。
- 正常な使用で故障した場合、保証期間内であれば交換または修理にて対応させて頂きます。その際、製品を販売店にお持ち込みいただくか弊社宛に送付して頂くセンドバック方式となります。
- 出張修理は行っていません。
- 保証期間中の代替機の貸し出しは行っておりません。
- 保証期間が過ぎましたら、お客様の希望により有料にて修理致します。その際は、下記販売元へ連絡願います。

無料保証規定

1. 保証期間内に取扱説明書、添付ラベル等の注意書きに従って正常に使用し故障した場合、無償修理させて頂きます。
2. 次の場合には、保証期間でも有料修理となります。

（イ） 保証書の提示がない場合。もしくは、お客様、販売店名、お買い上げ年月日の記入がない、もしくは字句を書き換えた場合。

（ロ） 使用上の誤りや、不当な修理、調整、改造による故障及びそれが原因で生じた故障及び損害。

（ハ） 故障の原因が本機以外の製品にある場合。

（二） 落下、冠水などによる故障及び損害。

（ホ） 火災、地震、風水害、落雷、塩害、その他天災地変などの不慮の事故による故障及び損害。

（ヘ） 製造番号の改変もしくは取り外した製品。

（ト） 消耗部品（イヤホンマイク、電池等）

保証は日本国内においてのみ有効です。(This warranty is valid only in Japan.)

＊ この保証は本書に明記した期間、条件において無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間終了後の修理などについて、不明な点はお買い求めの販売元までお問い合わせください。

株式会社エフ・アール・シー

TEL: 042-793-7746（10:00 ～ 12:00, 13:00 ～ 17:00、土日祝日及び弊社休業日を除く）

〒 194-0037　東京都町田市木曽西２－３－８

URL: https://www.frc-net.co.jp/

保証書　持込修理

NEXTEC

保証期間中は正常な使用状態で故障した場合、保証書の規定により無償修理させていただきます。

●修理は本保証書を提示し、お買い求めの販売店または、弊社にお問い合わせください。

●本保証書はお買い上げ日、販売店名の記入捺印のないものは無効です。必ず記入事項の確認をしてください。

●本保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

●本製品は、持込修理とさせていただきます。

尚、イヤホンマイクに関しては、保証期間はご購入後１ヶ月となります。（正常な状態での使用中に製造上の不備に起因する故障が発生した場合）

お客様へのお願い

お手数ですがご住所、お名前、電話番号をご記入ください。

ご販売店様へ

お買い上げ日、貴店名、住所、電話番号を記入のうえ、本保証書をお客様にお渡しください。

商品名		特定小電力トランシーバー　NX-V20
お客様	お名前 様	
	ご住所　〒 電話番号	
保証期間　１年		お買い上げ年月日　　年　　月　　日
販売店名、住所、電話番号		

4-134-001

Printed in China.